

公益財団法人 核物質管理センター
第29回評議員会議事録

1. 開催日時 令和5年10月2日(月)
14時～15時35分
2. 開催場所 東京都港区新橋1丁目18番1号
航空会館 901号室
3. 出席者(順不同)
評議員 阿部 信泰、石塚 昶雄、草間 朋子、佐々木 康人、杉浦 紳之、
藤井 靖彦、松井 一秋
【評議員現在数7名、出席評議員7名】

理 事 代表理事 理事長：下村 和生
業務執行理事 小林 功

オブザーバー
原子力規制庁 長官官房審議官 児嶋 洋平
原子力規制庁 放射線防護企画課保障措置室長 寺崎 智宏

事務局 総務部長：猪狩 和 他
4. 議長 評議員：松井 一秋
5. 議 題
議 案(審議事項)
第1号議案：公益財団法人核物質管理センター役員候補選考にかかる指針
の一部改定
第2号議案：理事の選任
6. 議事等の経過及び結果
本日の評議員会には、オブザーバーとして、原子力規制庁から児嶋審議官と
寺崎保障措置室長が同席することにつき、事前に評議員の方々の了解を得て
おり、理事長の挨拶後、以下会議を進めた。

まず開会に先立ち、定款第18条に基づく評議員会の議長の互選を行い、杉浦評議員から松井評議員を議長に推薦する旨の発言があり、出席評議員全員異議無く、松井評議員が議長に選出され、以降、松井議長の進行により、議事を進めた。

はじめに事務局から、評議員現在数7名に対し本評議員会は7名全員の出席があり、定款第19条に規定する決議に必要な過半数の評議員の出席であることが報告された。また事務局から、各配付資料について説明があるとともに、各資料が不足なく配付されていることを確認した。

次に、定款第22条の議事録署名人について、藤井評議員と杉浦評議員の2名を選出し、議案の審議に入った。

6.1 議 事

6. 1. 1

第1号議案 公益財団法人核物質管理センター役員候補選考にかかる指針の一部改定

前回の評議員会（令和5年6月28日開催）において、「公益財団法人核物質管理センター役員候補選考にかかる指針」（以下「指針」という。）を改定すべきであるとの意見があり、7月から8月にかけて、事務局が指針の改正点を各評議員へ確認等を行い、本案としていることが事務局から説明された。

審議の結果、出席評議員全員により、原案の15（選任理由の公表）の中で、「・・・速やかに選定の理由等・・・」の”選定”を”選任”として、その他は原案のとおり指針を改定することが決議された。

なお、指針の3.（任務）における（3）の募集要項及び職務内容書の決定は、役員候補者選考委員会に委ねるところであるが、評議員の見解等も反映して進めるべきとの意見があり、事務局が出来るだけ配慮して進めることとなった。

6. 1. 2

第2号議案 理事の選任

役員候補者選考委員会から提出された役員候補者名簿及び関係資料を含めて審議の結果、阪口 誠氏が理事として選任された。

任期は、前任者（任期途中で退任）の任期の満了する時までとした。具体的には、令和6年6月下旬に開催が見込まれる定時評議員会の終結のときまで。

7. その他

- ・児嶋審議官から、保障措置行政の在り方等に関して、原子力規制庁内での検討の視点など、現状を報告していただいた。
- ・事務局から、公募への応募者の履歴書等の個人情報に関する書類は、事務局が回収するので、退席時に机上へ残しておくよう依頼があった。

8. 配付資料

- 資料1 公益財団法人核物質管理センター役員候補選考にかかる指針の一部改定について（案）
- 資料2 理事の選任について（案）

以上、評議員会の議事の経過及び結果を明確にするために、議事録を作成し、議長及び議事録署名人が次のとおり記名押印する。

令和5年10月2日

議 長 松 井 一 利

評 議 員 藤 井 靖 彦

評 議 員 杉 浦 紳 之

（ 議事録作成者 : 公益財団法人 核物質管理センター
総務部総務課長 遠藤 雅伸 ）